



12月定例議会

福祉環境部、来年度から2部体制に

◆市民生活部・健康福祉部を設置◆

福祉環境部は所管する業務が広範囲に渡るため、来年度から市民生活部と健康福祉部の2部体制となります。組織体制の変更によって、より住民に密着したサービスが提供されることを期待したいものです。各部の業務範囲は下図の通りです。



▲高齢ふれあい課

部署名	所管事項
市民生活部	戸籍・基本台帳 国民年金 環境保全 環境衛生・廃棄物処理 公害 市民相談
健康福祉部	社会福祉 子育て支援 介護保険 健康推進

◆22年度一般会計補正予算案を可決 536億9千万円に

最終日の12月15日の本会議にて、22年度の一般会計補正予算案を全員賛成で可決しました。累計は536億9千万円となりました。主な事業は次の通りです。

- 生活保護費【1億4千万】生活保護受給者数の増加による増額
- 中学校統合事業【5億7千万】横手地区中学校統合事業における造成工事

●障がい者自立支援に係る給付サービス利用者増や、施設利用者負担金の無料化に伴う増額

※10月18日に臨時議会が招集され、2千2百万円の22年度一般会計補正予算案を全員賛成で可決しています。

■市政と議会の動き

学校給食センター、平成26年度に3センター化へ

学校給食センターは現在、7つありますが、施設・設備の老朽化や、児童・生徒の減少などにより、新センターの建設が必要となっております。11月18日の行政課題説明会にて、当局より中間の統合計画案が示されました。詳しくは図の通りですが、平成26年度には新センター（6000食）と平鹿（1300食）、雄物川（1200食）の3センター化する予定です。なお、新センターの建設場所については、横手地区統合小中学校の建設予定地内（八幡・静町）が適切であるとの考えです。

学校給食センター計画案	
現在	26年度
横手センター	→ 新センター
山内センター	
増田センター	
十文字センター 大森センター	
平鹿センター	→ 平鹿センター
雄物川センター	→ 雄物川センター

議会改革へ！ 部会を設置し議論 議会改革検討特別委員会

議会改革検討特別委員会は3つの部会を設置、議論を進めていくこととし、青山ゆたかは、第二部会に所属しました。部会では、全議員を対象とした議会改革についてのアンケートに対する回答や提言について、「検討していくもの」と「その必要のないもの」に分類。また新たに検討に加えるべき事項を提案するなどの作業を進めています。

まず、第二部会は各委員とも、議会改革に対する方向性はほぼ一致しており、スムーズな運営を行っております。

☆第一部会
遠藤忠裕(部会長)、
青山豊(副部会長)、
佐々木喜一、木村清貴、高橋聖悟

